

子どもの発達と保育	単位数	2単位
	学科・学年・学級	普通科・3学年選択科目

1 学習の到達目標

学習の到達目標	子どもの生活と遊び、遊びがもたらす教育的機能を理解するとともに、子どもの表現活動に関する知識と技術を習得させる。
使用教科書・副教材等	教科書：子どもの発達と保育 育つ・育てる・育ちあう【教育図書】 副教材：なし

2 学習計画及び評価方法等

学期	学習内容	月	学習のねらい	体験的な学習内容
1 学 期	1 保育技術検定について	4	児童文化の意義を認識するとともに地域の集団保育施設を訪問見学し、子どもたちと触れ合い、子どもや保育環境について考えさせる。	調査「将来の夢・職業について」 ・造形表現技術 【折り紙・描画】
	2 子どもと遊び (1) 遊びの意義	5	子どもの頃どんな遊びをしていたか振り返らせることにより、それぞれの遊びに関連する行動、発達する能力(心・体)について考えさせる。 児童文学としての絵本の役割を理解し、オリジナル絵本を製作する。	・家庭看護 【抱っこ・授乳・おむつ交換・着替え・検温】。
	(2) 子どもと文学 (3) 幼児のおやつについて	6 7		・言語表現技術 【絵本読み聞かせ・紙芝居】 ・音楽・リズム表現技術【歌唱】
夏休みの課題 「おもちゃ売り場の視察」「地域の伝統的な行事への参加」				
【課題・提出物】 ワークシート、保育実習の記録ノート、手作り絵本作品他				
【1学期の評価方法】 期末考査の成績、提出物、学習活動への意欲・態度等を総合的に評価する。				
2 学 期	夏休みの課題について発表会	9	生活の中から課題を見出し、問題解決に向けて思考を深めさせる。	おもちゃ売り場の視察、地域の伝統的な行事について発表会
	3 子どもの表現活動と児童文化財 (1) 造形表現活動	10	子どもの生活の中心は遊びであることを認識させ、子どもとかわるこの意義を理解させる。	実習 積み木、ブロック、粘土等
	(2) 言語表現活動 (3) 音楽・身体表現活動	11 12	児童文化財の種類を知るとともに多種・多様な実習体験をとおして、児童文化財を伝承する重要性を理解させる。	実習 ことば遊び、紙芝居等 子ども番組・アニメの鑑賞 音楽鑑賞 わらべうた、童謡等
【課題・提出物】 ワークシート、夏休みの課題、作品、クリスマスカード他				
【2学期の評価方法】 期末考査の成績、提出物、学習活動への意欲・態度を総合的に評価する。				
3 学 期	(4) 情報手段の活用	1	書物やインターネット等を利用して、情報活用能力を身に付け、生活に役立てる能力を養う。	実習 季節の遊び「カルタ」「豆まき」
	4 児童文化施設の活用	2		
【課題・提出物】 ワークシート 他				
【3学期の評価方法】 期末考査の成績、提出物、学習活動への意欲・態度を総合的に評価する。				
【年間の学習状況の評価方法】 1・2・3学期の評価を合わせて、総合的に評価する。				